

株式会社 **京都銀行**

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

**海洋プラスチック問題に対する取り組みとして
お客さま向けクリアファイルを紙製に切り替えます**



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、昨今の海洋プラスチックによる深刻な環境汚染への対応として、使い捨てプラスチック製品の使用を削減すべく、2021年11月から順次、店頭でお客さまに資料等をお渡しする際に使用しているクリアファイルを、プラスチック製から紙製に切り替えてまいりますのでお知らせいたします。

新たに制定する紙製ファイルには、大気汚染につながるとされる揮発性有機化合物（VOC）を含まない環境にやさしい「脱プラニス®」加工を施すことで、ポリプロピレン表面加工（PP表面加工）と同等の強度を維持します。

なお、当行は2020年5月から、お客さま向けの手提げ袋についても、プラスチック製から紙製への切り替えを進めております。

当行では、今後も引き続き「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みを推進し、環境負荷の軽減に積極的に対応してまいります。

※「脱プラニス®」はアインズ株式会社の登録商標です。

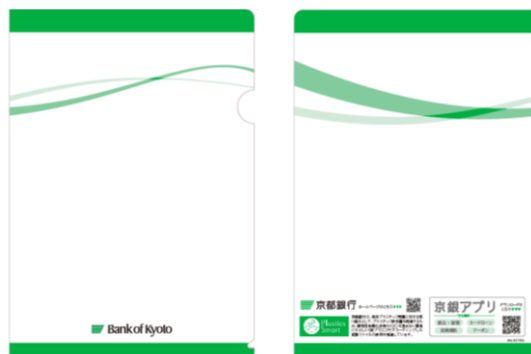
記

1. 概要

店頭でお客さまに資料等をお渡しする際に使用しているクリアファイルについて、順次、従来のプラスチック製から紙製（環境にやさしい「脱プラニス®」加工済）に切り替えてまいります。

当行では、SDGsの取り組みのひとつとして、昨今の深刻な海洋プラスチック汚染に対応すべく、使い捨てプラスチック製品の使用削減に取り組んでおります。

紙製ファイル（イメージ）



表面

裏面

2. 対象店舗

全 店

3. 実施時期

2021年11月から順次

※在庫がなくなり次第順次切り替えてまいります。



※本件は、プラスチックの正しい処理やリサイクル方法を広め、代用素材等の活用を推進する環境省の取り組み「プラスチック・スマート」に登録しております。

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

